

## 2020年度国内施設視察会

### 日産自動車「グランドライブ」 視察模様



e-POWERを搭載した「キックス」など、タイプの異なる数種類のクルマが用意された



追浜工場人事総務部の榊枝広光さんの案内で「日産追浜工場ゲストホール」も見学



広大な敷地面積（約45万㎡）につくられた1周約4kmのテストコース



直線コースでは時速100kmのスピード走行も体験



日産自動車渉外部課長の大屋俊一郎さんによる「環境と安全に関するプレゼンテーション」で視察会は終了

## 「ナスバギャラリーIN東京」

### 日本自動車会館で昨年度に続き開催 自動車事故対策機構・日本自動車会議所共催

交通事故により重い障がいを負った方々や保護者を失った子どもたち（交通遺児）のコンテスト入賞作品や創作作品を展示する「ナスバギャラリーIN東京」が、昨年11月30日～12月4日に日本自動車会館が入る芝NBFタワー1階ロビーにて開催され、約500人の来場者が鑑賞した。本イベントは交通事故の被害に遭われた方々を様々な角度から支援する独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA：ナス

バ）と日本自動車会議所の共同企画として、昨年度に続き開催された。

今回は、重度障がいの方々の創作絵画や2019年度に実施されたナスバ交通遺児友の会の書道コンテスト入賞作品など計32点を展示した。館内を通行する職員などが立ち止まって、展示作品やその説明文を熱心に見入る姿が目立ち、気持ちがかめられた素晴らしい絵や書に感動の声が多数挙がっていた。

書道コンテストで最優秀賞を獲得した中学3年生「絆」の作者は「『自分を曲げず、自然体で接することができる関係』が本当の絆の証だと感じました。



中学3年生により書かれた書道コンテスト最優秀賞作品

これからも絆を築いていけるような人になりたいです」とのコメントを寄せていた。

日本自動車会議所は交通安全啓発活動の一環として、今後もナスバと連携して定期的に展示会を開催していく予定である。

## 全国の小学生を対象に 初の「サポカーポスターコンテスト」

2月17日まで作品募集 経済産業省、日本教育新聞社、  
子どもの未来応援団の3者が開催

経済産業省、日本教育新聞社、子どもの未来応援団の3者は、全国の小学生を対象とした初の「サポカーポスターコンテスト」を開催し、作品を募集しています。水彩、クレヨン、コンテ、鉛筆、油彩など画材・表現方法は自由で、「サポカーの絵」と「標語」で一つの作品となります。作品のサイズはA3または四つ切り画用紙(380×540mm)。小学1～3年生の部、小学4～6年生の部の2部門に分かれており、応募締め切りは2021年2月17日(当日消印有効)までとなっています。

経産省では、「将来を担う全国の小学生を対象として、サポカーの絵や標語を募集し、サポカーの意義や機能について、家族や周りの大人と一緒に考えていただく機会を提供することにより、サポカーに対する国民の理解を深めることを目的としています」としており、入賞者の表彰式を3月頃に開催する予定です。コンテストの詳細などは公式ホームページをご覧ください。

□サポカーポスターコンテスト公式ホームページ  
<http://support-car-contest.jp/>

## 自工会など自動車関係5団体が年頭メッセージ

### 「クルマを走らせる550万人」をテーマに TVコマーシャルや新聞広告で展開

#### 当会議所HPにもメッセージ動画のバナー掲載



Web掲載用動画のバナー

日本自動車工業会など自動車関係5団体(自工会、日本自動車部品工業会、日本自動車車体工業会、日本自動車機械器具工業会、日本自動車販売協会連合会)は1月1日から、自動車業界の年頭メッセージとして「私たちは、動く。クルマを走らせる550万人」をテーマにTVコマーシャルや新聞広告を展開しています。日本の自動車関連業界で働き、移動を支えている全国550万人への感謝も込めて、「新年を迎えて前向きなメッセージを届けたい」との趣旨で実施されることとなりました。

TVコマーシャルのベースとなるWeb掲載用の動画は約3分。当会議所など自動車関係団体や自動車メーカーなども、動画にアクセスできるバナーをホームページ(HP)に掲載するなどして周知活動に協力しています。各団体・企業のパナーのほか、右のQRコードからもご覧になれます。



## 訃 報

石油連盟元会長

(当会議所元常任理事、会員元代表者)

### 渡 文明氏

石油連盟元会長で当会議所元常任理事の渡文明氏が2020年12月24日、逝去された。84歳だった。渡氏は新日本石油(現ENEOSホールディングス)の社長・会長在任中の2003年5月～2008年5月まで石油連盟の会長を務められ、同時期の2003年6月～2008年11月まで当会議所常任理事に就任された。

渡氏は日本経済団体連合会副会長、日中経済協会副

会長、成城学園理事長など幅広い分野でも活躍。また、2003年12月に当会議所が開催した会員研修会100回記念フォーラム「クルマ社会の新たな時代を展望する」にもパネラーの一人として参加されたほか、2007年11月の自動車税制改革フォーラムによる「道路特定財源一般財源化反対」をアピールする街頭イベントなどにも参加されるなど、業界の枠を越えて自動車業界の発展にも貢献された。

### お知らせ

2月以降に発行を予定しております『自動車会議所ニュース』は、「緊急事態宣言」など新型コロナウイルス感染対策に伴うイベント等の縮小・延期などの影響により、『合併号』とさせていただきます。発行予定が決まり次第、当会議所ホームページにてご案内させていただきます。